

他にもある!

戦国時代ゆかりのスポット

犬飼湊

(竹谷町犬飼)



幼少期の徳川家康が今川義元のもとに人質として向かう際に出港した港と言われています。現在はそれを記した石碑が残されています。

安楽寺

(清田町門前)



鶴殿長照の後に上ノ郷城主になった久松俊勝(長家)の菩提寺です。久松俊勝の死後、家康の生母である於大の方が住んでいたと言われています。

形原城跡

(形原町東古城)



家康の親戚にあたる形原松平家の居城であった城跡です。周囲を海に囲まれた要害であったと言われています。形原松平家は後に摂津高槻藩や丹波亀山藩の藩主となりました。

竹谷城跡

(竹谷町泉)



家康の親戚にあたる竹谷松平家の居城であった城跡です。竹谷松平家は江戸時代に蒲郡一帯を支配していました。堀が残され、当時の面影をしのばせています。



愛知県は三英傑やその家臣団を始めとしたさまざまな武将の出身地で、武将ゆかりの地が多く存在します。

ホームページ「あいち家康 戦国絵巻」では、愛知県ゆかりの武将やスポットを紹介しています。



正行院

(神ノ郷町中山本)



鶴殿氏の菩提寺である長応寺の跡地に建てられた寺院です。鶴殿一族の霊をまつた石碑があり、付近には上ノ郷城の戦いで討死した鶴殿長照の墓もあります。